

安全・適正就業委員会だより

R 1, 8
第 5 号

ハチによる被害が増加しています！

注意

必ず作業前に確認を！

草の中、植え込みの中、樹木の影などにハチの巣が潜んでいます！
作業をする前に、目視や棒などを使って軽くたたき、作業前に必ず確認をしましょう。

必ず潜んでいます 油断大敵！！

症状



ハチに刺された時の症状は2つあります。

- ①ハチの毒そのものによる「局所症状」
- ②毒に対するアレルギー反応の「全身症状」

局所症状：腫れて痛みます。通常の痛みは数時間から1日でなくなり、かゆみが数日つづきます。

全身症状：特にスズメバチに多いのですが、刺された際の毒の量が多かったり、毒性が強かったり、以前に何度も刺されたことがある場合には、蕁麻疹、呼吸困難、発熱、血圧低下などの症状を呈しショックによっては死に至ることもありますので、ためらうことなく救急車を要請。

処置



- ①ハチに刺されたら、その場から数十メートル離れて下さい。
- ②刺された傷口を流水でよく洗い流す。ハチの針が残っている場合は、指でつまんで毒液を再注入しないようにそっと抜く。
- ③爪などで傷口周囲を圧迫し、毒液をしぼり出す。
(ハチ毒は水に溶けやすいので、傷口から毒液をしぼり出すように、もみながら流水にさらすと効果的)
- ④抗ヒスタミン剤を含むステロイド軟膏などがあれば塗布する。
- ⑤濡れたタオル等で冷やし、安静にする。

ポイズン リムーバー

- ハチに刺された患部に押し当て、毒を吸い出す道具。
救急箱に入っています、刺された場合は直ちに使用してください。
使い方が分からない方は、センター職員にお尋ね下さい。

令和元年度安全スローガン

危ないぞと 言える勇気と 聞くゆとり

向井 房和

夏本番 熱中症に注意！

熱中症とは！

体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、倦怠感、けいれんや意識障害などの症状が起こります。

水が渴く前に飲む！



重症度1 めまい、立ちくらみ、こむら返り、大量の汗

〈対処法〉涼しい場所への移動、安静、水分補給

重症度2 頭痛、吐き気、体がだるい、体に力が入らない、集中力や判断力の低下

〈対処法〉涼しい場所への移動、体を冷やす、安静、十分な水分と塩分を補給。症状が改善されれば受診の必要なし。水分を自力で摂取できない場合は、ためらうことなく救急車を要請！

重症度3 意識障害、けいれん、運動障害

〈対処法〉涼しい場所へ移動、安静、体が熱ければ冷す。
ためらうことなく救急車を要請！

水分だけでなく塩分も補給

水分と塩分を同時に補給できるスポーツドリンクや経口補水液、また水や麦茶には、塩や梅干しなどを足して塩分も補給しましょう。
※緑茶やウーロン茶には利尿作用があるため要注意です。



事故が多発しています！

木津4件、加茂1件、山城5件：合計10件（7月29日現在）
傷害3件、物損7件で、特に物損が非常に多く発生しています。

思わぬ所まで
飛びます。

今年度当センター跳ね石事件事例

草刈作業：危険なので事前に車を移動させたが、約15m先まで石が飛び、リヤガラスを破損した。



令和元年度安全スローガン

ヒヤリで済んだあの事を 語り合って芽を摘もう

矢野 和幸